
東方音飛記

UNCLEAR

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

東方音飛記

【著者名】

UNCLEAR

【あらすじ】

ある少年は言った。

これは僕の音楽ではないと。

ある少年は望んだ。

何のしがらみもない自由な世界で音を奏でることを。

そして少年は出会った。

一人の大妖怪に。

そして少年は旅立つた。

現世とは異なる、もう一つの世界へと。

弾幕戦あまりありません。
嫌な方はすぐに引き返しましょう。

さらに駄文です。

初心者です。

平和主義者です。

気まぐれです。

「 」がセリフ

()が心の声

> <は目立たせたいセリフ

とこう使い方します。

今のところ日本書きはしていません。

これらに嫌悪感のある方は、お気をつけください。

それでは

ゆっくりしていってね！

執筆開始（別サイトにて）

2009年12月3日

第0章 八雲の音楽家

「ここは幻想郷。

「みなさん、ようこそいらっしゃいました」

現世とはまた異なる世界。

「本日は僕の演奏会に来ていただき」

数々の妖怪、霊など、幻想になつた者達が暮らす場所。

「本当にありがとうございます」

そんな幻想郷の中の一軒の家。

「心を込めて、僕の精一杯の音楽を」

大妖怪、八雲 紫とその家族が暮らす

「皆さんに、お届けします」

マヨヒガ、という場所で

「では早速、1曲目を」

演奏会は、開かれた。

盛大な拍手が一人の少年を包み込む。

少年は、演奏を始めた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1562/>

東方音飛記

2010年10月10日17時27分発行